



令和4年度 第1回 社会福祉施設職員人権ワークショップについて

- 1 目的 一般に吃音のある子どもは、話すことに関する様子から「今は特に問題なさそうだ」と周囲が主観的に判断してしまうことが少なくなく、こうした判断が子どもの成長を考えるうえで適切かどうかを立ち止まって考える機会もあまりない実情がある。講義、演習を通じて、吃音に関する基本的な知識・理解を深めるとともに、適切なかかわり方を学び、社会福祉施設の職員として必要な人権意識の向上を図る。
- 2 主催 大阪市社会福祉施設人権活動推進連絡協議会
大阪市社会事業施設協議会
社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会
- 3 対象者 大阪市社会福祉施設人権活動推進連絡協議会会員の大阪市内法人及び大阪市内社会福祉施設の職員
- 4 テーマ 「どもった話し方（吃音）のある子どもに正しく関わっていますか？
～周囲の理解と啓発－他者理解・自己理解とは～」
- 5 日時 令和4年8月16日（火）午後3時～5時
- 6 開催方法 オンライン開催（Zoom）
- 7 講師 関西外国語大学短期大学部 准教授 堅田 利明 氏
- 8 定員 40人
- 9 参加費 無料

令和4年度 第1回 大阪市社会福祉施設職員人権ワークショップ

参加申込書

送付先：大阪市社会福祉協議会 地域福祉課 へ

FAX 06-6765-5607

E-mail h.tamagawa@shakyo-osaka.jp (担当:玉川)

次のとおり参加を申し込みます。

法人名	
施設名	
所属団体	所属団体名（児童 保育 老人 生保 地域 障害）・その他
連絡先	電話： ファックス：

氏名	職種	Eメールアドレス (Zoom/パスコード等の送信先)
ふりがな		
ふりがな		
ふりがな		

事前集約にご協力ください。

今回のワークショップで聞いてみたいことや疑問に思うことを記入してください。

【申込期日】8月10日(水)までに申し込みしてください。

※受付後、8月12日(金)までに資料(データ)とZoom/パスコード等をEメールで送付します。